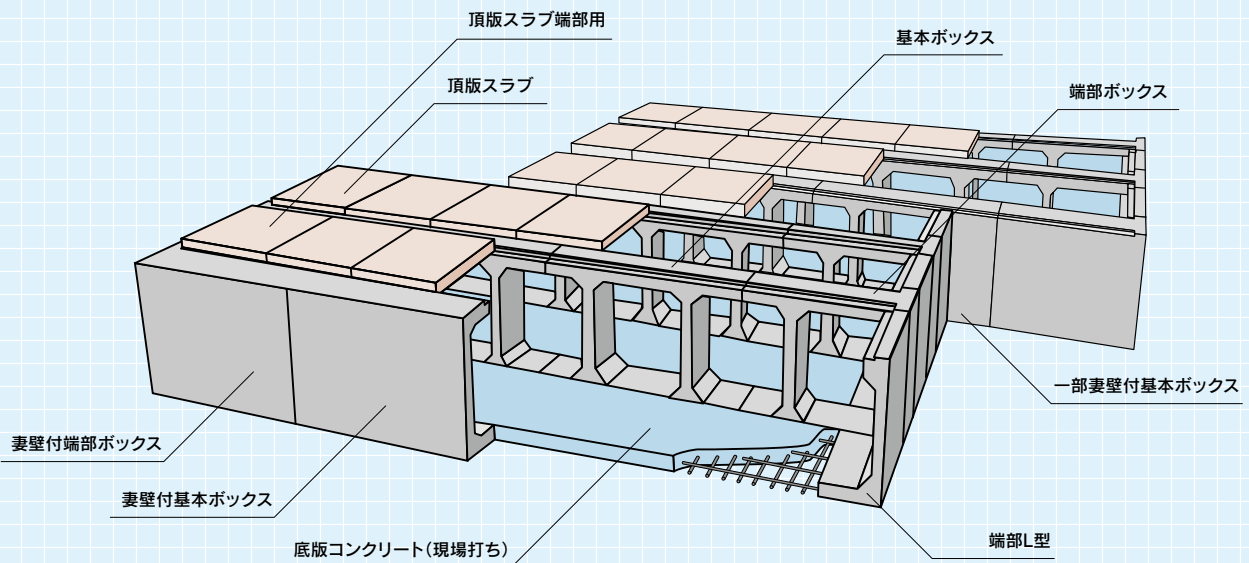


## 特長

1. 簡単な構造で特殊技術を必要としません。
2. 施工性に優れ経済的です。
3. 安定した構造です。
4. 土地の有効活用ができます。
5. 敷地形状にあわせた敷設が可能です。

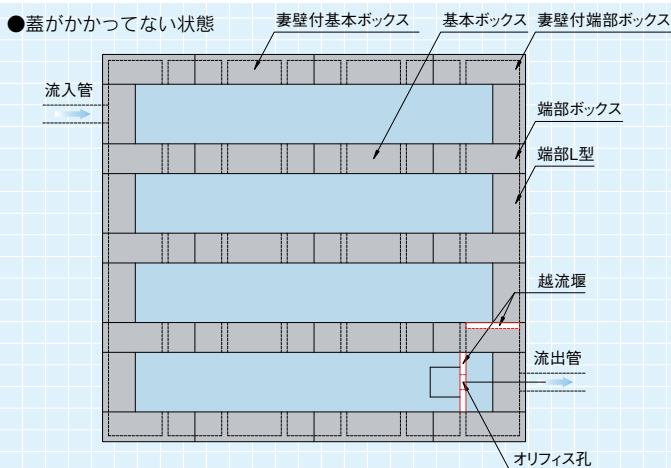


## 敷設構造図

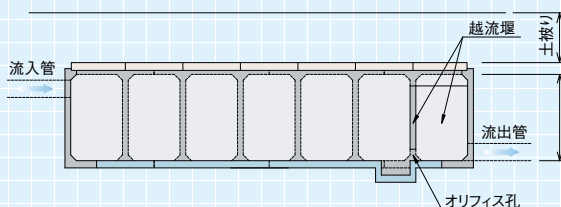


- ・内空高 H=1500 ~ 3000(500 ピッチ)
- ・端部 L 型及びスラブは 2m 用・3m 用があります。

## 平面図



## 断面図

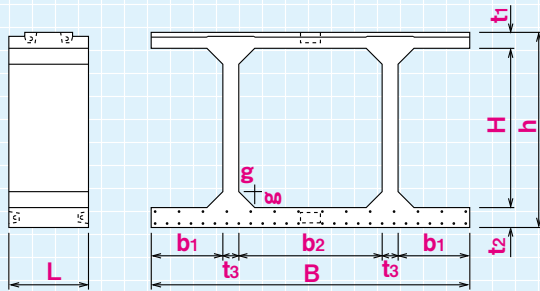


### ●設計条件

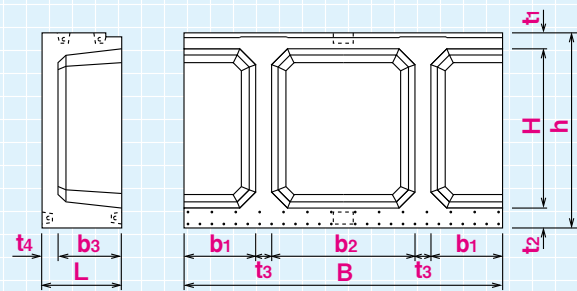
上敷荷重	土被り(m)	スラブ種類
10kN/m <sup>2</sup>	0.5~3.0	スラブ2.0m
	0.5~2.0	スラブ3.0m

形状図

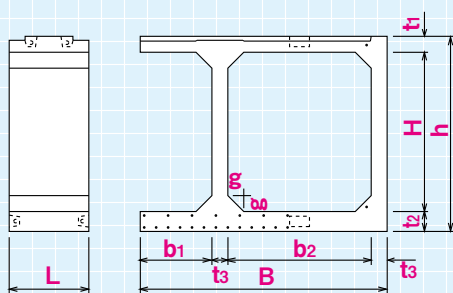
基本ボックス



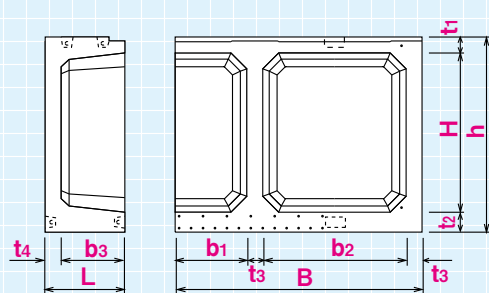
妻壁付基本ボックス



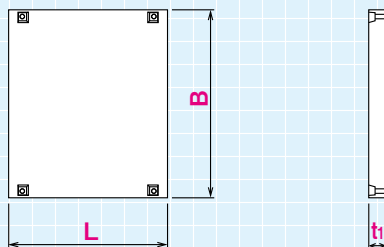
端部ボックス



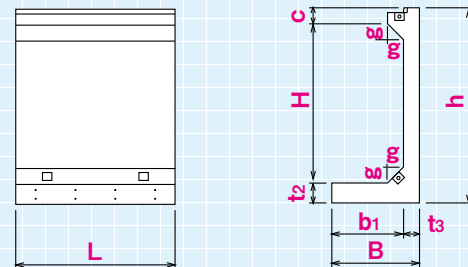
妻壁付端部ボックス



頂版スラブ



端部L型



●寸法表

(単位: mm)

呼び名	B	H	b <sub>1</sub>	b <sub>2</sub>	b <sub>3</sub>	h	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	t <sub>3</sub>	t <sub>4</sub>	g	c	L
基本ボックス	4000	1500 ~ 3000 (500間隔)	900	1800	-	1950 ~ 3450 (500間隔)	200	250	200	-	200	-	1000
端部ボックス	3100		900	1800	-		200	250	200	-	200	-	1000
妻壁付基本ボックス	4000		900	1800	800		200	250	200	200	200	-	1000
妻壁付端部ボックス	3100		900	1800	800		200	250	200	200	200	-	1000
端部L型 (2m用)	1100		900	-	-		-	250	200	-	200	200	2000
端部L型 (3m用)	1100		900	-	-		-	250	200	-	200	200	3000
頂版スラブ (2m用)	2360	-	-	-	-	-	210	-	-	-	-	-	1998 (1880)
頂版スラブ (3m用)	3360	-	-	-	-	-	270	-	-	-	-	-	1998 (1880)

※ ( ) は頂版端部スラブの場合。

●重量表

呼び名	参考質量 (kg)			
	H=1500	H=2000	H=2500	H=3000
基本ボックス	6160	6660	7160	7660
端部ボックス	5110	5610	6110	6610
妻壁付基本ボックス	9860	11440	13020	14610
妻壁付端部ボックス	7890	9200	10510	11820
端部L型 (2m用)	3410	3910	4410	4910
端部L型 (3m用)	5120	5870	6620	7370
頂版スラブ (2m用)	2470 (2330)			
頂版スラブ (3m用)	4530 (4260)			

※ ( ) は頂版端部スラブの場合。

側溝類

管渠・暗渠類

カルバート類

道路類

残存型枠・シートライニング

擁壁類

L型擁壁類

水路類

河川類

機能性コンクリート

その他